

町長 行政報告



池田町長

昨年の夏は台風11・12号の影響で合併以来最大規模の災害が発生したが、幸い今年は被害もなく安堵している。

自主防災組織の充実

去る8月30日に計画していた総合防災訓練は悪天候のため中止した。役場職員に対する緊急招集メールの配信による情報伝達訓練は実施した。

平成26年度決算状況

実質公債比率マイナス3.5%と、昨年度に引き続き健

全な財政状況である。

災害発生時に備えた協定

避難所に郵便物が届くように「被災者の同意があれば町または郵便局が知り得た住民情報を提供し合う協定」を郵便局と締結した。災害時等における応急対策活動に関する協定を町内水道事業者と締結した。

地区座談会

地方創生津野町まち・ひと・仕事創生総合戦略のテーマで開催した。若者の働き場の確保、農林業の担い手の育成、所得の向上支援に関する事などの意見・要望をいただいた。

地域路線バスの再編

高陵交通(株)が運行している路線収支が赤字となり、10月から杉の川須崎線4往復全便の廃止方針が示されている。交通弱者にとって必要不可欠な交通機関であり県や関係市町と協議を進める事としている。

地域づくり活動

郷地区・白石地区・船戸地区においては、地区内外の交流事業が成果を上げている。

郷地区集落活動センター

国道439号郷工区が完了した。郷地区集落活動センター開所式が行われた。更なる地域の活性化を期待する。

奥四万十博

7月10日津野町奥四万十博実行委員会を組織し飲食部・地域イベント部・宿泊施設部・活性化部・伝統文化部の各団体組織ができた。各部会提案の調整・協議を進めていく。

観光地へのアクセス道

四万十川源流アクセス道路251号線の工事が完了。林道東津野城川線の復旧工事も10月には完成する。

学力向上対策

学習支援員3名と特別支援教育の支援員8名を町内小中学校に派遣し学習支援



復旧した林道東津野城川線